

「人を思う・思いを巡らす」

240110

今年、日本は大きな災害からスタートしました。一つは、「能登半島地震」です。1月1日という特別な日にあのような大惨事が起きました。今日、私たちは学校に通うことができ、家に帰れば温かい部屋で温かい食事を取り、勉強をしたり、テレビを見たり、ゲームをしたりと、これまでと何一つ変わらない生活を送ることができています。しかし、被災された方々は、当たり前であった日常が突然失われ、大切な人の死に直面している方、寒く、冷たい避難所でこれからの生活を思い、途方に暮れている方が大勢います。1週間以上が過ぎた今も、津波に流されたり、家屋や土砂の下敷きになったりして、行方不明のままの方が多くいます。みなさんには、今、絶望と闘いながら必死の思いで生きている方々がいるということを忘れずにいてほしいと思っています。直接目には見えなくても、「人のことを想像し、思いを巡らすこと」が、支援の第一歩になります。

幸田町では「災害時相互応援協定市町」である、**石川県内灘町**に緊急支援物資を送る活動を始めています。ぜひ皆さんにも知っていてほしいので、各教室にも掲示

されている幸田町とつながりある全国の市町の地図で「石川県内灘町」の位置を確認してみてください。

